

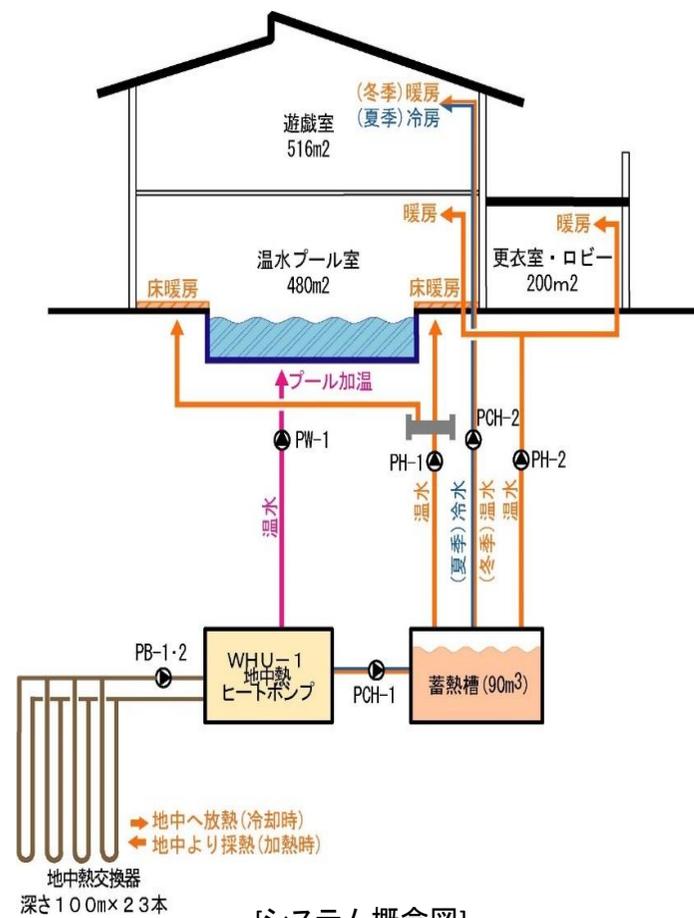
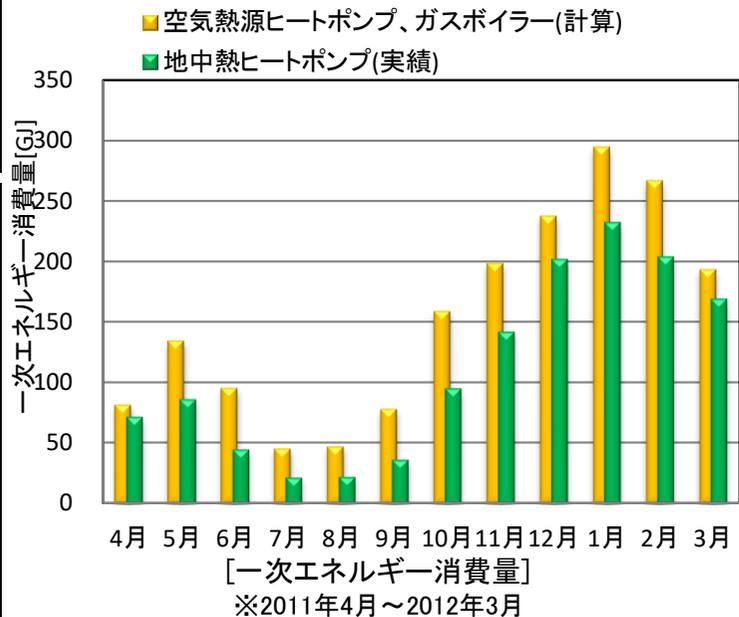
施設概要	施設名称	森村学園
	所在地	神奈川県横浜市緑区長津田町
	施設/建物用途	プール・遊戯室
	施設/建物規模	RC2F 1,376㎡

地中熱システム概要	設置年月	(完工日) 2009年3月(新設)
	地中熱用途	冷暖房プール加温 1~2階: 1,196㎡
	地中熱方式	クローズドループ
	ヒートポンプ仕様	地中熱源水冷ヒートポンプチラー 定格能力: 冷房116.4kW、暖房262kW 定格消費電力: 冷房30.3kW、暖房72.6kW
	熱源仕様 (地中熱交換器、井戸など)	ボアホール方式 ダブルU 100m×23本 TRT(λ) 1.72W/m・K
	ポンプ仕様	設計流量: 350L/min 定格消費電力: 2.2kW
併用熱源など	なし	

実績データ	比較対象設備	(設備名) 空気熱源HP160kW、ガスボイラー186kW(計算値)
	データ年度	2011年度~2012年度
	省エネ率	(年間) 28%
	削減量	(エネルギー種別) 電力、都市ガス (年間) 510GJ
	システムCOP	(年平均) 3.4
	CO2削減量	(年間) 26.3t
CO2削減率	(年間) 29%	

その他特徴	冷暖房、床暖房および屋内プール加温を行う。冬期は地中熱を採取し、ヒートポンプによる暖房・プール加温用熱源として利用する。夏期はヒートポンプで冷房を行うことにより生じる排熱を地中に放熱するとともに、冷房排熱をプール加温に利用する熱回収運転も行う。 ※電力のCO2排出係数は、0.464kg・CO2/kWh(2011年度東京電力)、都市ガス2.23kg・CO2/L
	データ提供元

データベース記録	2021年12月10日
----------	-------------



[システム概念図]



幼稚園の温水プールと遊戯室に地中熱システムを導入。
[施設外観]



25m×6コース(水量337.5m³)の加温と室内の暖房を行う。
[施設内観]